

桜井錠二 化学者。日本に理論化学を紹介し、世界水準にして行く一方、学術体制の整備にも尽力し"化学の父"。

さくらいじょうじ

五ヶ国条約・1858 = 加賀国金沢で、藩士桜井甚太郎の六男に生まれる。母は八百。初名は錠五郎。

桜田門外変・1860 = 2歳 :

生麦事件・1862 = 4歳 : 父が死去して、困窮するが、
母の支えで、勉学に励み、

大政奉還・1867 = 9歳 :

明治維新・1868 = 10歳 :

初の日刊新聞1870 = 12歳 : 英学校に学び、医学者三宅秀に師事、推挙され、七尾の語学所に移り、イギリス人オスボンに学ぶ。
廃藩置県・1871 = 13歳 : 開成学校に入学した兄の後を追って、母とともに、上京するや、大学南校に合格し、
イギリス人御雇教師アトキンソンに化学を学ぶ。

明治6年政変 1873 = 15歳 : この年、大学南校が東京開成学校となる。

三つの反乱・1876 = 18歳 : 文部省派遣の東京開成学校留学生として、杉浦重剛らと、ロンドン大学に留学、ウィリアムソンに学び、

西南戦争・1877 = 19歳 : 早くも首席で金メダル、

大久保暗殺・1878 = 20歳 : 再び首席となって、奨学金を受け、

琉球処分・1879 = 21歳 : 優秀な成績で卒業、ロンドン化学会の終身会員に選ばれ、

・1880 = 22歳 : イギリス人になじみやすい錠二に改名。

明治14年政変 1881 = 23歳 : 帰国し、東京大学講師、

新体詩抄・1882 = 24歳 : 旧加賀藩士の娘と結婚。*教授となり、日本人教師が外国人教師に代わる時代を拓く一人となる。

岩倉具視没・1883 = 25歳 : 東京化学会会長に就任するが、伝統的英国流の理論による指導が反撥を買い、

内閣発足・1885 = 27歳 : ドイツ留学から帰国した実験有機化学派の長井長義が会長に迎えられて、退任。

帝国大学始・1886 = 28歳 : この年、帝国大学に改組。

帝国憲法発布 1889 = 31歳 :

帝国議会始・1890 = 32歳 : 「化学教育上ノ意見」を発表して中沢岩太らと論争、

大津事件・1891 = 33歳 : この年に「化学訳語集」が出版されて一応決着するも、

日清戦争始・1894 = 36歳 :

白馬会・1896 = 38歳 : 再版企画で再燃、今日もなお議論が分かれる。東京化学会役員に復帰。

子規句歌革新1898 = 40歳 : この年、工業化学系の技術者は分離し工業化学会を設立。帝国学士院会員に推され、

Bushidou・1899 = 41歳 : ドイツ化学会から国際プロジェクトへの参加要請があり、東京化学会が国際化を主導することになる。

ビア/国産化・1900 = 42歳 : みかけ上、化学会とは独立で共著「化学語集」を出版。

田中正造直訴1901 = 43歳 : グラスゴー大学から名誉博士号。

のち同院長。

日比谷公園・1903 = 45歳 : 東京化学会会長に再任され、以後、度々会長を勤める。

日露戦争始・1904 = 46歳 : 東京帝国大学理科大学長。

日露戦争終・1905 = 47歳 :

韓国反日暴動 1907 = 49歳 : 教授就任25周年祝賀会の祝賀金を東京化学会に寄附、桜井褒章基金設立(戦後工業化学会と再統合で日本化学会賞となる)。

明治天皇没・1912 = 54歳 :

国際社会に生きる日本の学術体制整備など科学行政の中心にあり、

ロシア革命・1917 = 59歳 : 渋沢栄一らと理化学研究所創立に協力し、初代副所長。

本格政党内閣1918 = 60歳 : イギリスとフランスで開催された万国学術研究会議に出席して帰国後、日本学術研究会議の設立に尽力、

ベルサイユ条約・1919 = 61歳 : 定年制を支持していたことから、東大を勇退後、

大暴落・1920 = 62歳 : 創立される。

原敬首相暗殺 1921 = 63歳 : 大河内正敏が理研所長になったのを契機に、副所長を辞任。

水平社結成・1922 = 64歳 : 理研に主任研究員制度が発足すると、門下の俊秀を送り込む。

関東大震災・1923 = 65歳 : メルボルンでの第2回汎太平洋学術会議に出席、

治安維持法・1925 = 67歳 : *日本学術研究会議議長。

円本時代始・1926 = 68歳 : 帝国学士院長、枢密顧問官。東京に第3回汎太平洋学術会議を招聘し、議長を勤める。

海軍軍縮条約1930 = 72歳 :

満州事変・1931 = 73歳 :

五一五事件・1932 = 74歳 : 日本学術振興会の設立に尽力し、理事長に就任。

日中戦争始・1937 = 79歳 : 万国学術協会副会長として総会出席のため訪欧、ロンドン大学名誉学友となる。

第二次大戦始1939 = 81歳 : 没した。

死去に際し男爵を授けられ、勲一等旭日桐花大綬章が追贈された